

日本ルーラルナーシング学会誌投稿論文チェックリスト

1. 投稿論文について

- 原稿枚数は本文、文献、図表、写真を含めて投稿規定の制限範囲内である
- 原稿はA4判横書きで、1行44字、1ページ45行の設定で作成している
- 表紙の上半分には、希望する原稿の種類、表題、英文表題、著者名、英文著者名、所属機関名、英文所属機関名、5語程度のキーワードが記載されている
- 表紙の下半分には、別刷り必要部数、原稿枚数、図表および写真の枚数、連絡者の氏名（所属機関・所在地・電話番号・Eメールアドレス）、会員番号が記載されている
- 原稿は表紙以外のページに、通しの行番号（連続番号としてページ毎にふり直しをしない）を付けて印字し、片面印刷としている
- 本文の構成は、原則として、Ⅰ. はじめに・Ⅱ. 研究方法・Ⅲ. 研究結果・Ⅳ. 考察・Ⅴ. おわりに・文献となっている
- 倫理的配慮を要する研究はその内容を「研究方法」の項に記載している
- 倫理審査委員会の名称および承認年月日を本文中に記載している（倫理審査委員会の審査を受けて実施した場合）
- 図表の記載様式は、原則、アメリカ心理学（APA）の様式に準じている。
- 図表および写真は9ポイントで作成し、通し番号ならびに表題をつけ、本文とは別に印字し、原稿の欄外にそれぞれの挿入希望位置を指定している
- 文献は、本文の引用箇所に著者名、発行年次を括弧で記載し、本文の最後に、筆頭著者の姓によって、アルファベット順で一括して記載している
- 文献の表記方法は、投稿規定に沿っている
- 副本の原稿には、氏名、所属、謝辞、研究倫理審査委員会名、研究助成の研究者名ほか投稿者を特定できるような事項を取り外してある
- 英文抄録は250語以内で、英文表題とキーワードを記し、目的、方法、結果、結論にわけて記載している（原著を希望する場合）
- 英文抄録と和文抄録の内容はあっている（原著を希望する場合）
- 英文抄録はネイティブチェックをうけている（原著を希望する場合）

2. 投稿前の確認

- 原稿の内容は他の出版物にすでに発表、あるいは投稿されていない
- 利益相反について、論文の謝辞または文献の前に記載している
- 筆頭著者が共著者分を含めて全著者の「本学会誌等で発表を行う著者の利益相反(COI)申告書」を投稿時に同封している。
- 著者はすべて日本ルーラルナーシング学会の会員である
- 原稿は正1部、副2部ある